

減速マーク等の安価な対策により、追突事故が減少

目的	・岡山県内の事故多発地点ワースト2位となっている清心町交差点における安全性の向上(交通事故の削減)
地域	岡山県岡山市 国道53号清心町交差点
成果	・清心町交差点における死傷事故率が約38%削減 ・当該交差点で多発していた追突事故が年間18件から0件に削減 ・岡山県内の事故多発地点のワースト順位が2位から30位に改善
工夫	・交通事故を類型ごとに整理し、交通事故の発生要因を詳細に分析 ・コスト削減の観点から、効果的かつ経済的な対策立案を検討
取り組み時期	平成12年度
取り組み主体	国土交通省 中国地方整備局 岡山国道事務所

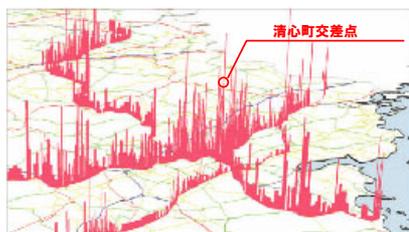


STEP1

取り組みの背景は？

- ◆ 岡山市圏における交通事故については、市街地に集中しており、直轄国道においては約6割の交通事故が発生しています。なかでも、岡山市の中心部に位置する国道53号清心町交差点は、年間54件(H11-H12の平均)の交通事故が多発している交差点で、岡山県内の事故多発地点ワースト2位となっています。

【岡山市圏における死傷事故率3Dマップ】



課題の大きい区間 (管内平均の2倍以上) 【優先度明示曲線】



STEP2

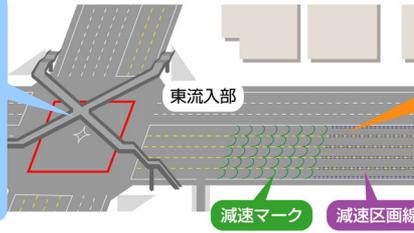
取り組んだ内容は？

- ◆ 当該交差点付近の交通事故としては、クレスト部から清心町交差点に向かう車両の追突事故が多発していました。この原因について分析調査すると、クレスト部で前方が確認しづらいことがわかりました。このため、減速マーク、減速区画線の設置し、速度の抑制を促すとともに、交差点部においては、カラー路線表示を実施し、注意喚起を行いました。

【清心町交差点における事故の現況】



【清心町交差点における交通安全対策】



STEP3

その結果は？

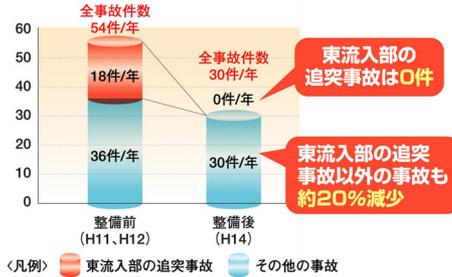
◆事故対策後の効果を検証すると、

- 1) 清心町交差点改良事業により、死傷事故件数が減少し、死傷事故率が約38%削減しました。
- 2) 多発していた追突事故については、整備前が年間平均18件に対し、整備後0件と減少しており、当初の効果が発揮しました。

【死傷事故率】



【事故件数】



【岡山県事故多発地点ワースト順位】



STEP4

今後の取り組みは？

◆清心町交差点における対策事例により、勾配が急な下り坂における交通事故対策として、交差点のカラー舗装、減速マークなどの組み合わせは効果が大きいことがわかりました。このため、岡山県内において、同様の対策事例を実施し効果を発揮しています。